

北海道建築士

HOKKAIDO KENCHIKUSHI 2023.06.No310

6月号

目次

全道青年委員会連絡会議を終えて	1
令和4年度 高校生建築デザイン コンクール入選作品発表	2
「建築士の日」支部事業	4
西から東から「札幌のまち」	6
Coffee Break	7
information	8

URL <https://www.h-ab.com/>

全道青年委員会連絡会議を終えて

青年委員会 吉田 徹 (札幌支部)



令和5年北海道建築士会本部青年委員会が3月18日に今年の最初のイベントである全道青年委員会連絡会議を行いました。

まず、全道青年委員会連絡会議自体、コロナ禍においてはじめて対面のみで開催することができました。北海道各地から多くの青年委員の皆様にご集まっていただき、実りのある会議となったことをご報告させていただきます。今年一年のスタートとして幸先のよい事業となりました。

今年の北海道建築士会青年委員会のテーマは「つなぐ、つながる建築士会」となりました。

このテーマにはいくつかの意味もっています。まず、SDGsについてです。北海道建築士会青年委員会として昨年より進めている内容で、次の世代へ持続可能な社会を目指すための17個の課題の中には建築においても密接な課題もあります。未来へつなぐということがまず一つです。

次に、我々建築士として建築の技術などのスキルをつなぐということです。

また、建築士会の活動も「つなぐ、つながる」意味も含まれております。新型コロナウイルスの影響でほとんどの支部の活動が出来なくなりましたが、今年、新型コロナウイルスの影響も少なくなってきたので改めて事業の見直しを行い、良い事業は今後もつないでいくという意味もあります。

今年一年、このテーマに沿って様々な事業に取り組んでいきます。

会議とともに開催された研修会は2025年までに行われる建築基準法の改正概要及び2022年に行われた建築物省エネ法等の改正について、株式会社サッコウケンの実際に審査をしている方を講師にお招きして行いました。

どちらの法改正もカーボンニュートラルのための法改正がベースにある改正となっております。建築

物省エネ法の改正で建物の省エネ性能を向上させるとともに建物にかかる負荷を構造的に満足させるための建築基準法の改正です。

大きなところで主に木造2階建ての確認申請に適用されていた法6条1項4号が廃止され構造に関係なく建物の階数と面積による「新2号・新3号」と改正されることとなります。これにより多くの審査特例がなくなり、審査期間の長期化と確認申請時には構造の確定が必要なことから着工までのスケジュールに注意する必要があります。

また、住宅で比較的着工数の多い木造2階建てであれば省エネ基準への適合性判定も必要になってくるのでこちらの準備も必要となってきます。

その他には、大規模な建築物に対する木造の推進に伴う防火上、構造上の法整備の合理化も行われ、木造建築物を採用しやすい法改正も行われます。

このように小規模建築物に対しては設計業務の流れに大きく影響する2025年施行される改正内容について、改めて確認することで、今後の皆様の業務に活かしていただける研修会になったのではないかと思います。

今年一年、青年建築士として盛り上げていきますので、どうぞよろしくお願いたします。



全道青年委員会連絡会議光景

令和4年度 高校生建築デザインコンクール入選作品発表

課題 「パークゴルフ場の休憩所」

北海道建設部建築局、日本建築家協会北海道支部、北海道建築士事務所協会、北海道建築士会の共催により、令和4年度 高校生建築デザインコンクールが開催されました。開催は平成8年度から本年度で27回目を迎え、全道各地の建築を学ぶ高校生から意欲的なデザインの応募がされました。

本年は3年ぶりに北海道建設部が実施予定の建築施設を題材に出題されました。

本年の課題は『パークゴルフ場の休憩所』です。場所は、私の故郷稚内の道立宗谷ふれあい公園という事で、個人的な思い入れも込めて審査に挑みました。

応募作品は例年より若干少なく85名から76作品、その中から最優秀1作品、優秀3作品、佳作4作品、特別賞2作品を5人の審査員のポイントと協議により選定をします。審査時間は約3時間なので事前データを頂きいくつか気になる作品

はピックアップしていましたが、やはり実物の作品から伝わるものが多く、審査に入りかなり悩みました。大きく分けるとモニュメンタルな造形に寄せたもの、バランスと利便性に寄せたものに分けられており、特に最優秀、優秀賞を受賞された作品は、このまま実施されても良いのではと思われるレベルの高い作品でした。

例年より、バリアフリー性やSDGsへの意識、BIMを活用したと思われる作品も多く、時代への適合性も感じられるコンクールになっていたと感じます。

改めまして、応募してくれた高校生の方々、ご指導された教員の皆様へ感謝申し上げますと共に、本年のコンクールも楽しみです。

まちづくり委員会 松本 純（札幌支部）

最優秀
作品賞

キタノシバ

北海道名寄産業高等学校
安藤 将大（3年）

□設計主旨

パークゴルフは芝球とも言われ、稚内でも広く市民に愛されているスポーツです。道立宗谷ふれあい公園のパークゴルフ場は、初心者向けから上級者向けコースまで揃っております。「数グループで競いながら休憩や交流ができるスペースを充実してほしい。」との要望に応えられる想定で考えてみました。

外観は周辺の屋内競技場や炊事場などの建築物のデザインコードを踏襲し、出来るだけ周囲との調和を図りつつ、特徴的なピラミッド型の方形屋根の上部天窗を大胆に設け、道北の短い夏の空を室内に導きます。外側周辺にはラウンジを設け、気軽に休憩や歓談の場として使用いただけます。

□審査講評

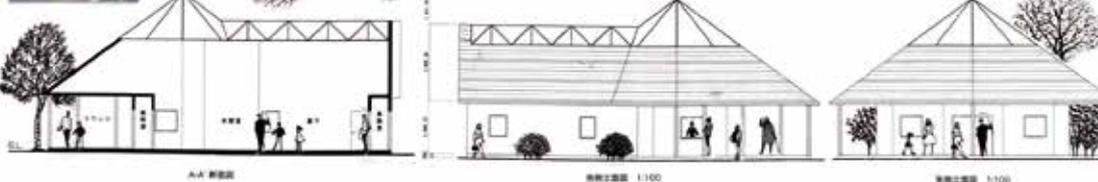
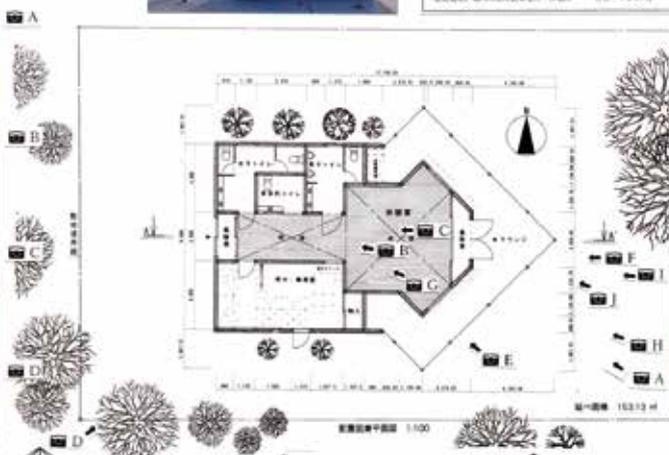
公園内のデザインコードに配慮された、特徴的な屋根形状のデザインや、両側玄関の利便性などのバランスのとれたプランが評価された。また、若さと魅力を感じる高校生らしい発想や、実現できそうな形、良くまとまったプレゼンテーションなど、取組の熱心さが評価された。

キタノシバ

Skylight Pyramid Rest Area



パークゴルフは芝球とも言われ、稚内でも広く市民に愛されているスポーツです。道立宗谷ふれあい公園のパークゴルフ場は、初心者向けから上級者向けコースまで揃っております。「数グループで競いながら休憩や交流ができるスペースを充実してほしい。」との要望に応えられる想定で考えてみました。外観は周辺の屋内競技場や炊事場などの建築物のデザインコードを踏襲し、出来るだけ周囲との調和を図りつつ、特徴的なピラミッド型の方形屋根の上部天窗を大胆に設け、道北の短い夏の空を室内に導きます。外側周辺にはラウンジを設け、気軽に休憩や歓談の場として使用いただけます。また、若さと魅力を感じる高校生らしい発想や、実現できそうな形、良くまとまったプレゼンテーションなど、取組の熱心さが評価された。



優秀作品賞

北海道小樽未来創造高等学校
成田 菜々 (3年)

澄清

□設計主旨

天気の良い日には正面玄関前のラウンジにテーブルと椅子を出して休憩スペースを増やせるようにし、多くの人がこの休憩所を利用できるように計画しました。

屋内ラウンジには大きな窓を設置しどの時間帯でも日の光が入るようにし、常に屋内が明るい空間になりました。断熱性と調湿性に優れ、リラックス効果があるとされている木材を外壁や建物内のフローリングや腰壁等を使用し、落ち着ける空間にしました。

正面玄関前の建物に囲まれた空間には外壁から外壁をワイヤーで繋ぎ傘を吊るしてアンブレラスカイを行えるようにし、休憩所の利用者が色々な光の表情を楽しめるようにしました。

□審査講評

大きな屋根と広いラウンジの魅力的なデザインや、屋内から屋外への移り変わり、周辺環境に配慮されたプランなど、合理的で破綻がなく、バランス良くまとまった現実性の高い提案が評価された。



優秀作品賞

北海道小樽未来創造高等学校
工藤 千朋 (3年)

灯彩-Hiirō-

□設計主旨

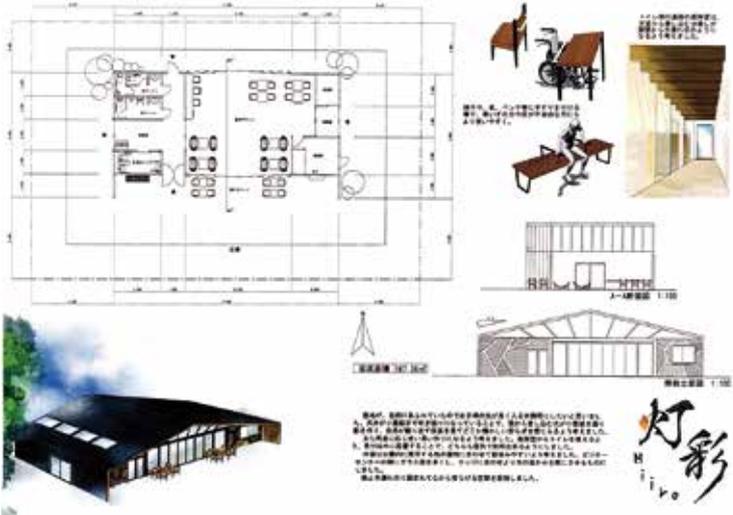
敷地が、自然にあふれていたのでお日様の光が良く入る休憩所にしたいと思いました。天井が小屋組まで吹き抜けになっていることで、窓から差し込む光が小屋組を通り影を作り、自然が創り出す床面を見てどこか懐かしい安らぎを感じられるよう考えました。また用途に応じ使い易い作りになるよう考えました。風除室からトイレを使えるよう、受付は外に設置することで、どちらも個別で利用出来るようにしました。

外装は公園内に既存する他の建物に合わせて馴染みやすいよう考えました。ピジターセンターの様にガラス面を多くし、ロジックに合わせてより木の温かみを感じさせるものになりました。

緑と木漏れ日に囲まれて心から安らげる空間を目指しました。

□審査講評

大きな屋根が象徴的なデザインや、トイレと休憩スペースを分離させた快適性の確保、ユニバーサルデザインに配慮したベンチと開放感のあるプランなど、無理がなくまとまった提案が評価された。



優秀作品賞

北海道苫小牧工業高等学校 (全日制)
島 香奈美 (3年)
黒澤 友海 (3年)

Microcosm in souya

□設計主旨

宗谷岬にある「日本最北端の地の碑」、ふれあい公園内にあるピジターセンターの「ピラミッド」、そして星空がきれいな稚内の夜空に浮かぶ星座の「夏の大三角」から、デザインに三角形を取り入れました。

夏の「大三角」(Vega・Altair・Deneb)には、織姫(Vega)、と彦星(Altair)、それを結ぶ(Deneb)で知られる「1年に1度会うことができる」物語があり、床に埋め込んだ3つのライトは、その星々を表しています。

ここを訪れた人々が「また、来年も来ようね!」と約束できる場になればいいなと願いを込めました。

□審査講評

宗谷岬の碑などをイメージした象徴的でユニークな三角形の屋根と箱体の美しいデザインが評価された。



7月1日は建築士の日

新型コロナウイルス感染症の5類引き下げを踏まえ、各支部、創意工夫のもと、かつての対面での活動が、よりパワーアップして、開催されることを願っています。

支部名	開催年月日	事業計画	開催場所
札幌	6月30日	第28回 建築士まつり	ホテル札幌ガーデンパレス
	7月1日	建築士の日ポスター掲示 建築士の日をPRするオリジナルデザインのポスターを作成、官公庁の掲示板や建設工事現場の仮囲い等、市民の皆様の目に触れやすい場所に掲示を行う。また、支部フェイスブックページや会員のSNSにでも投稿を行い、更に広くPRします。	
	7月1日～10月下旬	札幌市円山動物園こども動物園魅力UPプロジェクト「モルモットが快適に過ごせる空間デザインコンペ」詳しくは札幌支部HP参照ください。(7月1日掲載予定) モルモット好きの方の応募お待ちしております。	
千歳	7月中旬	◆イベント 出店 建築士会のPR及び街の活性化に寄与することを目的とし、市内で開催されるイベントに建築士会千歳支部として屋台を出店	千歳市
恵庭	5月30日	「ごみゼロの日クリーンウォーキング」参加(主催:恵庭市ボランティアサークル) 街の清掃活動と建築士会のPRを目的に参加	恵庭市内
	8月中旬(未定)	第16回「YEGフェスティバル」出店(主催:恵庭商工会議所青年部) 建築士会のPRを目的に恵庭支部青年部が主体となって「えにわ焼き鳥店」を出店	恵庭市内
北広島	未定	未定	
石狩	7月6日	石狩バイオエナジー合同会社 バイオマス発電所 視察 ふれあいの杜子ども館	石狩湾新港 石狩市の児童館
函館	7月1日	「ワインと地酒の夕べ」 会員の親睦と市民との交流を図り、「建築士」の存在をアピールする。	函館市地域交流まちづくりセンター
桧山	7月2日	第41回全道北前船競漕大会に参加(チーム名:建築士会桧山支部)漕ぎ8名・舵取り1名・ドラ1名・優勝賞金10万円でタイムを競う船漕ぎレース。応援会員とレース終了後に親睦会	江差町かもめ島 江差港南埠頭
小樽	未定	未定	
後志	7月1日の前後の週末	・建築士の日前後の土曜日に建築士会が、地域に貢献できること、または、会員相互(賛助会員を含めて)の交流できる行事を計画する。 ・建築士の活動を地域に知ってもらい、新規会員の加入を目指す。(新型コロナウイルスの感染状況に配慮の上、形式を選択する)	
岩内	7月上旬	第17回バードハウスDIY体験会	岩内地方文化センター
余市	未定	未定	
室蘭	8月5日	親睦ビアパーティー:会員の懇親を深める為、ビンゴ大会・抽選会・ゲーム等	ログハウスレストラン ビアキャビン
	9月3日	支部視察研修会:会員の資質の向上と会員の親交を深めるのを目的として開催	未定

支部名	開催年月日	事業計画	開催場所
苫小牧	7月上旬	地域貢献活動として道路の清掃ボランティアと施設見学会、昨年中止の厚真での震災復旧状況を中心とした見学会を予定、会員20名程度の参加を見込んでいます。	
空知	未定	未定	
留萌	7月上旬	社会奉仕資金造成ビアパーティ	留萌産業会館
旭川	6月30日	第36回建築士の日記念チャリティービールパーティーの開催 会員相互及び賛助会員との親睦を深めることを目的に4年振りに開催する。	旭川トーヨーホテル
士別	未定	未定	
富良野	6月24日	親睦パークゴルフ	山部太陽の里パークゴルフ場
	6月30日	親睦ビールパーティー 予定	「タマリーバ」
上富良野	7月1日	「建築士の日」ビールパーティ 士会会員と家族及び町民との親睦、士会活動の紹介	上富良野町公民館
名寄	7月上旬予定	「建築士の日 会員親睦焼肉パーティー」	雪あかり館
十勝	7月25日	【7月1日建築士の日】2023年オビヒロホコテンにブース出展する。木工作ブースでは、子ども達や一般の方に「ものづくり」の楽しさや興味を持ってもらう。古建築ブースでは、調査結果の展示を通じて建築士会の活動、活動に携わる、建築士の資格や業務について市民への広報活動の場とする。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止の場合あり	帯広市歩行者天国エリア
釧路	7月28日	(仮称) 建築士の日記念ビールパーティー	釧路観光コンベンションセンター
	7月中	(仮称) 2022釧路建築のあゆみ展 巡回展	釧路工業高校・釧路高専
根室	8月予定	懇親会	未定
中標津	7月初旬	◆建築士の日記念事業 (ベンチの製作、寄贈) 羅臼町へ木製ベンチを4台程度、製作並びに寄贈	羅臼町
網走	7月1日	ビールパーティ(可否については今後の状況勘案) 老人施設への音楽慰問(7/2で決定) 巣箱づくり(可否については今後の状況勘案)	
北見	未定	未定	
紋別	7月初旬	第21回支部長杯パークゴルフコンペ「まきばの広場パークゴルフ場」	紋別市
遠軽	未定	未定	
斜里	未定	未定	
宗谷	7月5日	宗谷支部では、毎年7月5日に開催される北門神社祭の神輿渡御に地域貢献活動・建築士会のPR活動として毎年参加しており、今年も参加する予定です。	稚内市

「未定」となっている場合でも時期をかえて開催を計画している支部もあります。
各支部へお問い合わせください。



情報委員会 今村 敏彦（札幌支部）

■ 「REBORN! 札幌」

札幌市の再開発プロジェクトをまとめた冊子として札幌商工会議所から「REBORN! 札幌2023年版」が発行されました。その内容を見ると、多くの再開発プロジェクトが実行されつつあり、また、計画も目白押しとなっていることに驚かされます。会員の皆様関わっているプロジェクトも多いことでしょう。

「北海道新幹線工事」、「札幌駅北口地区再開発」、「北4西3地区再開発」…、数えたらキリがありません。

そのような中、「都心アクセス道路」が国交省で事業費約1200億円のプロジェクトとして進捗率「1%」と記載されています。聞いたことはある計画ですが、既に具体的に進んでいるとは知りませんでした。札幌都心部から全道各地へのネットワーク機能の向上が計画されています。



■ 2つの「グルメと展望ロビー」をご紹介します！

1つ目が「北海道議会食堂」+「北海道議会展望ロビー」です。ご存じの方も多いと思いますが、北海道議会は建て替えとなり、新しい建物の1階に食堂が移転しました。名物は「特ざるそば」です。暖かいそばつゆに冷たいそば、美味しい&ボリューム大で650円です。一度、お訪ねください。食べた後は、道議会6階の「スカイギャラリー」へ。もちろん、無料です。議会周辺の街並みを眺めることができます。修繕中の赤レンガ道庁を眼下に眺められます。また、ロビーでは、歴代の道議会議長の肖像画が並んでいます。会員の皆さんの地元出身の議長もいらっしゃると思います。



2つ目は、札幌市役所19階の「天空スペーススカイブルー」と「展望回廊」です。「天空スペーススカイブルー」は、客席から札幌市の街並みを眺めながら飲食できるスペースです。（残念ながら4月に改装し、食事がお弁当しかなくなりました）内装もシックになり、市内の景色を眺めてまったり過ごせます。

「展望回廊」は、無料で19階から東西南北と眺めることができ、移り行く札幌を感じるには最適の場所です。こちらは、4月から開放しています。

この2つの場所を拠点にして、お腹を満たしながら札幌市の再開発の舞台を堪能するのも一興です。



上富良野支部 支部活動の今後について

事務局長
高松 徹



当支部は、上富良野町に活動拠点がある会員28名と協力事業者14社で構成されています。今年の4月、拠点である上富良野町の人口が町制施行以来、初めて1万人を割り込みました。この数値から地域の人口減少という実態を如実に感じているところです。

ここ数年(それ以上かも…)、「人がいない」という声を様々な場面で耳にするようになりました。技術者や作業員の不足だけでなく、介護、医療、保育、調理、観光、事務作業など、あらゆる分野で人手不足が深刻化しています。また、それらを補う人材派遣サービス業でも同様の状況の様です。

このように、役務を提供する側も受ける側も人手不足という中、

これまで行ってきた作業やサービス等を同じやり方で進めることはできず、常に現状を把握しニーズに合った対応を行うことが求められていると思います。

では、このような状況の中で士会支部はどのような対応を進めることが良いのか？

直接的な影響として会員が増えないことがあります。当支部は限られた地域での活動のため、毎年勧誘対象者が出るような状況ではなく大きな影響はありません。しかし、現会員が本業の人手不足で忙しくなり、士会活動の縮小や停滞することは想定されますが、そもそも「これまで続けてきたから」「諸先輩方の苦労を考えると…」等、必要性を検討せずに続けていた事業や活動もあるのかもしれない。

今、この機会に支部の意義と活

動の今後について道筋をつけていかなければならないと事務局長として考えています。建築士にとって、士会や支部がどの様に関わることが最良なのか、まずは支部会員の皆さんがどの様な考えを持っているのか、支部内で意見を出し合い議論することから始めていこうと思います。

何をするにも腰の重たい事務局長ですが、ここに載せることで少しはプレッシャーを感じて動くのではないかと、普段の思いを綴ってみました。

↓支部の活動はこちらから
<http://kmfkenchiku.blog.fc2.com/>



十勝支部 3年ぶりの椅子づくり

谷 幸成



昨年の7月30日に帯広ホコ天にて園児から小学生を対象とした子供用の木の椅子作りにチャレンジして頂きました。

新型コロナウイルスの影響で延期されていた帯広の街の中心部を活性化する帯広ホコ天が3年ぶりに開催され、私たち建築士会青年部のリアル活動も3年ぶりとなりました。私が委員長になって初めてのリアル活動でもあります。まだ感染の懸念もあり数回のオンライン会議を重ねました。最初はやるべきか、やらないべきかの論議が出る中、会員の『やろう』『やるべきだ』と前向きな意見が出て、当日は密集・密着をさけるために

例年50名参加していたのを先着30名に大幅に減らし1時間に5組までとした時間予約制として開催となりました。

朝早くから準備のため久々に会員の仲間とリアルに会えた喜びを抑えながら準備を急ぎ、少しの時間でのリハーサルをしていると開始時間となりました。参加して頂ける園児や小学生はいるのだろうか、感染しないだろうか、など心配がありましたが、天気は晴れ、人出は順調、気が付けば、受付の前には家族連れの行列、早速、椅子づくりに取り組む子供たちや会員の仲間たち、そして、子供の真剣なまなざしを写メするお母さんや自分もつくりたいと思っっているお父さん、みんないい笑顔です。3年ぶりの笑顔です。子供たちは

『夏休みの自由研究にする』『お人形の椅子なの』などたくさん喜んで頂きました。お母さんもお父さんも皆『ありがとう』と言って頂き、オンラインではできないふれあいが3年ぶりにできたことに感謝しています。

建築士会もこの帯広の活性に一翼を担ったと感じています。

今年度も7月末に開催します。是非帯広以外の方もお子さんを連れて来て椅子作りにチャレンジしてはいかがでしょうか。



道士会の動き

道本部の主な会議報告（5月）

◆四役会議

〈開催日〉11日(木)

- 1) 令和5年第2回理事会議案
- 2) 報告事項
- 3) その他

◆第1回まちづくり委員会

〈開催日〉13日(土)

- 1) 令和5年事業計画・予算
- 2) まちづくり会議
- 3) まちづくりフォーラム
- 4) 全道大会（北空知大会）分科会
- 5) 高校生建築デザインコンクール
- 6) 高校生「建築甲子園」
- 7) 連合会まちづくり委員会、まちづくり会議
- 8) その他

◆第2回理事会

〈開催日〉18日(木)

- 1) 令和5年一般会計事業報告及び収支状況報告(3月末)
- 2) 令和5年特別会計事業報告及び収支状況報告(3月末)
- 3) (一社)北海道建築士会第45回全道大会（北空知大会）決意文（案）
- 4) (一社)北海道建築士会第45回全道大会（北空知大会）実施計画等（案）
- 5) 第46回全道大会（日高大会）実施計画（案）
- 6) 第46回全道大会（日高大会）大会テーマ（案）
- 7) 令和5年(公社)日本建築士会連合会会長表彰推薦者（案）
- 8) 令和5年(一社)北海道建築士会会長表彰者(案)
- 9) 継続的な能力の開発の促進に関する規則に基づくプログラム審査評議会及び専攻建築士審査評議会評議員の委嘱（案）
- 10) 令和5年会費未納者の会誌送付停止（案）
- 11) 定款第6条に基づく会員の入会承認（案）

◆第1回事業委員会

〈開催日〉27日(土)

- 1) 令和6年「特別活動費」助成事業
- 2) 建築士がマンションの未来を変える大規模修繕「修繕の心得」講習会
- 3) その他

本部の主な行事予定（6月）

◆第2回女性委員会（web併用）

〈開催日〉17日(土)

◆支部長・支部事務局長会議

〈開催日〉23日(金)

関係機関等会議参加予定（6月）

- 1日(木) 日本建築士会連合会理事会（東京）
 5日(月) 建築士会CPDプログラム評議会WEB
 6日(火) 日本建築士会連合会役員候補者選考委員会WEB
 20日(火) 日本建築士会連合会通常総会（東京）
 上記 高野会長

講習会・セミナーのご案内（6月）

監理技術者講習

14日(水) 札幌市

BIMセミナー

20日(火) 札幌市

CPD認定プログラム(5月認定)

プログラム認定はありません。

“会員専用ページ”でオンデマンド配信中！



- 視聴方法：北海道建築士会HPの上記「会員専用ページ」をクリックしパスワードを入力
- 6月パスワード：Bih032

編集後記

最近、大地震が頻発しています。5月5日、石川県能登で最大震度6強、5月6日、青森県下北で最大震度4、5月11日、千葉県南部で最大震度5強、同日、北海道日高地方東部で最大震度4。被災された方々の一日も早い再興を心よりお祈り申し上げます。こうした被災地で、私たち建築士に求められる役割の1つが、被災建築物応急危険度判定です。みなさんの積極的な登録と机上訓練の受講がお住まいの地域の安心につながります。

情報委員会委員長 森 勝利（日高支部）

情報委員会委員長／森 勝利
 副委員長／前田 繁・立花智亜喜
 委員／今村 敏彦・境谷 香奈・角張 隆昌
 村山 賢司・徳留 裕敏

北海道建築士 No.310号

印刷 令和5年5月／発行 令和5年6月

編集・発行 一般社団法人 北海道建築士会
 〒060-0042 札幌市中央区大通西5丁目11番地
 大五ビル
 電話 (011) 251-6076番
 URL <https://www.h-ab.com/>

印刷 株式会社 正文舎
 〒003-0802 札幌市白石区菊水2条1丁目
 電話 (011) 811-7151番